

研究部

宮崎県小学校体育連盟 研究部

第1回

令和5年6月2日(金)14時～16時

1 自己紹介

2 研究部長・副部長について

- 副部長は学体研発表地区の研究部長（串間）

3 令和5年度の研究と研究計画について

- 令和5～7年度の研究について . . . P2～5

4 各地区の研究主題、研究領域について

- 令和5年度各地区研究主題及び研究領域一覧表（メ切7月22日） . . . P6
- 令和4年度各地区研究主題及び研究領域一覧表 . . . P7

5 第64回宮崎県学校体育研究発表大会について

- 開催要項・小学校部会の役割分担・発表地区輪番（メ切6月9日（金）） . . . P8～10
- 1年間の大まかな流れ . . . P11～12
- 学体研の「小学校部会の研究」と「つながりのある学習の研究」について . . . P13～14
- 串間地区より研究の進捗状況
- ポスターセッション担当地区の進捗状況（令和5年度東臼杵地区）

6 県学校体育研究発表大会における研究発表、授業者発表、ポスターセッション . . . P15～21

7 研究集録用報告書について

- 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。

8 その他

- 情報交換等 各地区小体連連休の現状や課題があれば

第2回

令和5年8月18日(金)10時～16時 県総合運動公園合宿所

1 第64回県学校体育研究発表大会について

- 学体研小学校部会 役割・仕事内容の確認 日程の詳細
- ポスターセッション担当地区のプレ発表（本年度は該当地区無し）
- 午後の合同研修会にて串間・日南地区小体連の研究経過報告（プレ発表）と指導案検討

2 地区小体連の研究等について

- 各地区の研究主題、領域、年次計画等について
- 午前中に各地区の進捗状況・昨年度実践報告 現状と課題（2～3分）
R4 研究集録で口頭発表、または紙上発表（20部）プレゼン等（プロジェクター準備事務局）

3 研究集録用報告書の作成について

- 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。

4 その他

- 全国・九州学体研報告等
- 情報交換等

※ 学体研事前研 10月6日（金）串間市立大東小学校

小学校部会 11月27日（金）串間市立大東小学校 9:10 ～ 16:00

※ 宮崎県小学校体育連盟ホームページ、学校体育研究会ホームページの定期的な閲覧と登録

1 宮崎県の研究主題（R5～7年度）

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習
～児童一人一人の思考力・判断力・表現力等を養う授業の創造と展開～

2 主題の設定理由

(1) 新学習指導要領の趣旨

新学習指導要領の改訂では、「生きる力」について「①何を理解しているか、何ができるか（生きて働く『知識・技能』の習得）」、「②理解していること、できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」、「③どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」の3つの柱に整理され、育成を目指す資質・能力を明確化した。

その中で、体育科の基本的な考え方としては、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することを重視する観点から、運動や健康に関する課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、体育や保健の見方・考え方を働かせた「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質・能力を育成することを目標として示している。

その達成のために、学習過程については、これまでの自己の運動や健康についての課題の解決に向け、積極的・自主的・主体的に学習することや、仲間と対話し協力して課題を解決する学習等を引き続き重視するとともに、3つの資質・能力を確実に身につけるために、その関係性を重視した学習過程を工夫する必要があるとしている。

また、指導内容については、育成を目指す資質・能力の3つの柱に沿って示すこととし、体育及び保健において小学校、中学校、高等学校を通じて系統性がある指導ができるよう示す必要があるとしている。

さらには、運動やスポーツとの多様な関わり方を重視する観点から、体力や技能の程度、年齢や性別及び障がいの有無にも関わらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有し、卒業後も社会で実践することができるよう、共生の視点を重視して改善を図ることとしている。

(2) 宮崎県の児童生徒の実態

令和4年度の宮崎県体力・運動能力、生活習慣等調査では、前年度に比べて全ての校種の多くの学年で体力合計点が低下している。体力合計点は、令和元年度から連続して低下している。

県の課題である「握力」については、全ての校種において、ここ数年ほぼ横ばいの状況が続いているが、「シャトルラン」、「ボール投げ」は、年々低下している状況である。

また、全ての校種において、令和元年度の前後を境に「50M走」の低下が見られるが、「長座体前屈」は年々向上している結果となっている。

アンケートによる調査結果からは、全ての校種で外遊びや運動・スポーツを行う活動時間の減少とともに、スマートフォンやテレビ等の視聴時間といったスクリーンタイムの増加により、年々、身体活動が低下している状況が見られる。

本県児童生徒の体育授業の愛好度については、「大変好き」「好き」と回答した児童生徒の割合が、小学校で85.7%、中学校が92.0%、高等学校が91.6%となっており、体育授業が楽しい好きと感じる児童生徒が多い状況である。

(3) 宮崎県学校体育研究会が進める研究

本県では、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校における12年間の体育科・保健体育科学習を通して、学習内容の確実な定着を目指し、校種の接続及び発達の段階に応じた指導方法・評価の工夫を行い、豊かなスポーツライフの実現に向けた児童・生徒を育てるための具体的な実践を行っている。

そこで、令和5～7年度は「ゲーム、ボール運動：ネット型」領域において研究を深め、小中高特による「つながりのある学習」の一層の充実を図ることを目指す。

『つながりのある学習』における、“つながり”は、単に教材や領域種目を揃えることによるつながりではなく、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の12年間を見通し、発達の段階に応じて系統化・明確化された学習内容を、「どのように学ばせるのか」について学校段階等間の接続の中で計画的、かつ継続的に行うことにより、学習内容の定着を図っていくことを目的としている。

(4) 研究を進めるにあたって

小中高特の「つながりのある学習」を展開する中で、体育科・保健体育科が育成を目指す3つの資質・能力を児童・生徒が身に付けるために、以下の基本方針により研究を進めることとする。

① 系統性を踏まえた指導内容の一層の充実、指導と評価の一体化

- ・ 発達の段階のまとまりを考慮し、各領域で身に付けさせたい具体的な内容の系統性を踏まえた指導内容の一層の充実を図る。
- ・ 指導の改善及び児童生徒の学習意欲の向上を図るとともに、個別最適な学びを実現するために、指導と評価の一体化を図る。

② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり

- ・ 課題解決のための言語活動の充実や情報活用能力の育成、体験を伴う活動の充実などにより学習活動の質の向上を目指す。

③ 共生の視点に立った指導内容の充実

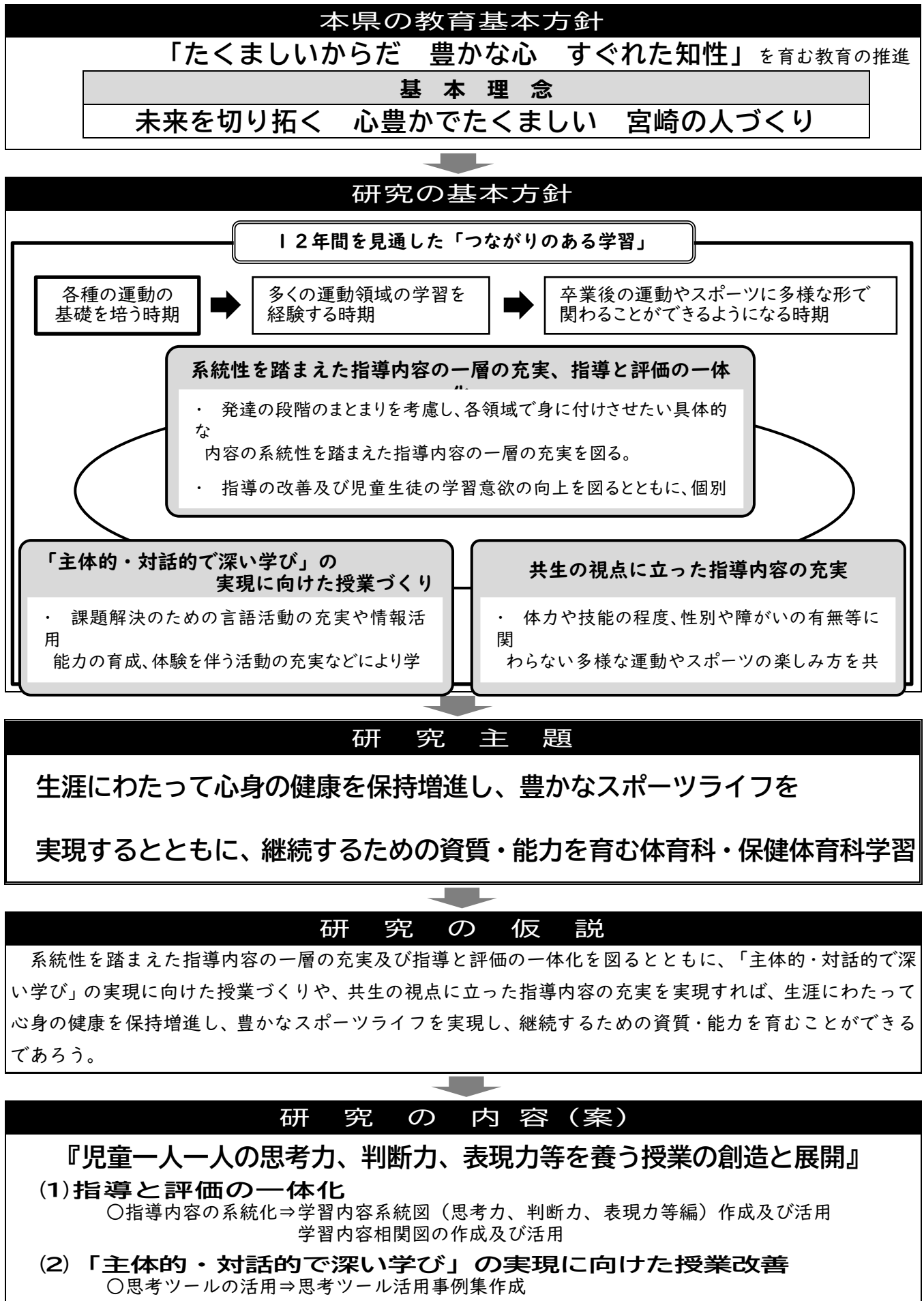
- ・ 体力や技能の程度、性別や障がいの有無に関わらない多様な運動やスポーツの楽しみ方を仲間と共有することができる指導内容の工夫を図る。

また、主題を「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現し、継続するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習」と設定し、体育や保健の見方・考え方を働かせて課題を発見し、その解決を図る主体的・協働的な学習活動を通して、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」を育成することを目標とし、多角的な視点での研究を進めることとする。

(5) 研究の仮説

系統性を踏まえた指導内容の一層の充実及び指導と評価の一体化を図るとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりや、共生の視点に立った指導内容の充実を実現すれば、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現し、継続するための資質・能力を育むことができるであろう。

3 研究の概要（研究構想図）



4 研究計画

月	内 容	備 考
5	研究方針検討（主題・設定の理由・構想・計画） 学体研発表大会小学校部会における日程、分担等検討	県研究部会・運営委員会
7	学体研発表大会における研究の検討	日南・串間地区体連
8	学体研発表大会小学校部会の指導案検討 ポスターセッション等研究発表準備（川南小：徳原教諭） （東臼杵小体連）	県専門部会（県研究部会）
9	指導案、研究紀要（案）承認	県研究部会・運営委員会
10	研究発表準備 学校体育研究発表大会事前授業研究会（10月6日（金）） ※九州学体研研究発表準備（誌上发表：宮崎市）	日南・串間杵小体連 宮崎地区小体連
	第64回宮崎県学校体育研究発表大会（小学校部会） 10月27日（金） ※单元「ネット型：プレルボール、ソフトバレー」	全ての体連関係者
12	大会の反省	日南・串間地区体連
12	研究のまとめ（研究集録提出・作成）	各地区小体連
2	研究の取組の反省、次年度に向けて	県理事会
3	ホームページへのアップ（研究集録）周知徹底・活用	県事務局

○ 第62回九州地区学校体育研究大会

大分大会 【11月17日（金）】

○ 第62回全国学校体育研究発表会

山形大会 【11月1日（水）～11日2（木）】

【令和4年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	5年度	4年度	
		研究主題と副題	研究領域	年次計画
1	宮崎市	『生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための 資質・能力の基礎を育む体育科学習』 ～体育科学習における資質・能力を高めるための ICT の利活用～	全領域	3年計画 1年目
2	東諸県郡			
3	日南市			
4	串間市			
5	都城地区			
6	高原町			
7	小林市			
8	えびの市			
9	西都市			
10	児湯郡			
11	東臼杵郡			
12	日向市			
13	延岡市			
14	西臼杵郡			

※ 提出期限：7月21日（金）

【令和4年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	4年度	
		研究主題と副題	研究領域 年次計画
1	宮崎市	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、 豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ボール運動 ゴール型 タグラグビー 3年計画 3年目
2	東諸県郡	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、 豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科学習 ～ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図った実践を通して～	マット運動 3年計画 1年目
3	日南市	運動の楽しさやできる喜びを味わい、運動に親しむ児童の育成 ～ 主体的・対話的で深い学びを実現する授業を目指して～	ボール運動
4	串間市	運動の楽しさやできる喜びを味わい、運動に進んで関わる児童の育成 ～小中連携による主体的・対話的で深い学びのある授業の工夫・改善を通して～	ネット型 プレルボール 3年計画 3年目
5	都城地区	主体的・対話的で深い学びを実現する体育科学習の在り方 ～ボール運動における指導の工夫を通して～	ボール運動 3年計画 1年目
6	高原町	運動の楽しさに触れ、進んで体力の向上に取り組もうとする児童の育成 ～各学校の実態に合わせた体力向上の取組を通して	2年計画 1年目
7	小林市	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	ネット型ゲーム 3年計画 1年目
8	えびの市	主題：わかる・できる喜びを味わい、進んで運動する体育科学習の在り方 副題：児童が主体的に運動するための指導方法の工夫を通して	全領域
9	西都市	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習の在り方 ～体づくり運動の授業実践を通して～	体づくり 4年計画 4年目
10	児湯郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～	器械運動 マット運動 3年計画 2年目
11	東臼杵郡	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための 資質・能力の基礎を育む体育科の在り方 ～「ゲーム・ボール運動」における主体的・対話的な授業の展開～	ゲーム・ボール運動 ネット型 4年計画 4年目
12	日向市	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った体づくり運動の授業実践を通して～	体づくり運動 串団子走 短縄・長縄 3年計画 1年目
13	延岡市	すべての児童が運動の楽しさや喜びを味わうことのできる体育科学習の在り方の究明 ～主体的・対話的で深い学びを視点とした授業改善と延岡市立小学校全体での共同実践を通して～	ボール運動 ネット型 バレーボール 1年計画 1年目
14	西臼杵郡	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～山間部小規模校の実態に即した活動の創造と展開～	

第64回宮崎県学校体育研究発表大会 串間・日南地区大会開催要項（案）

R5. 4. 14 時点

1 目 的

学校体育に関する研究成果の発表と指導上の諸問題について研究協議を行い、学習指導法の改善・充実に努め、本県学校体育の進展を図る。

2 主 催

宮崎県学校体育研究会

3 共 催

宮崎県教育委員会 串間市教育委員会 日南市教育委員会

4 後 援

宮崎県市町村教育委員会連合会 宮崎県校長会 宮崎県県立学校長協会
宮崎県私立中学高等学校長会

5 主 管

第64回宮崎県学校体育研究発表大会実行委員会
串間市小学校体育連盟・日南市小学校体育連盟
南那珂地区中学校体育連盟
宮崎県高等学校体育連盟日南・串間支部
宮崎県特別支援学校教育研究会保健体育科代表者部会

6 期 日

令和5年10月27日（金）

7 参加対象

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教員
教育委員会その他の関係機関・団体の学校体育関係者

8 会 場

期 日	種 別	会 場
10月27日（金）	小 学 校 部 会	串間市立大東小学校

9 研究主題

《県研究 [つながりのある学習]》（令和5～7年度）

生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを
実現するとともに、継続するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習
～児童・生徒一人一人の思考力、判断力、表現力等を養う授業の創造と展開～

《部会研究》

小学校	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを 実現するための資質・能力を育む体育科学習 ～児童一人一人の思考力、判断力、表現力等を養う授業の創造と展開～
-----	--

10 日 程（※時間設定については今後決定）

10 月 27 日 （金）	小 学 校 部 会	9:10	10:00	11:00	14:40	15:45		
		8:40	9:45	10:45	11:45	12:45	14:25	15:40 16:00
		受付	研究会 開会行事	視 点 説 明 研 究 発 表	授 業 発 表 Ⅰ	授 業 発 表 Ⅱ	昼 食 休 憩 準 備	授 業 研 究
		(35分)	(45分)	(45分)	(100分)	(2コーナー)		
会場：串間市立大東小学校								

11 内容

(1) 小学校部会

① 研究発表・視点説明

発表題目	生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習 ～児童一人一人の思考力、判断力、表現力等を養う授業の創造と展開～		
役職名	氏名		
研究発表者	宮崎市立宮崎東小学校	教諭	年永健二
視点説明	串間市立北方小学校	教諭	川原裕一朗

② 授業発表

	学年	単元	発表者
I	第3・4学年	ゲーム 「プレルボール」	串間市立本城小学校 教諭 吉井湧人
II	第5・6学年	ゲーム 「ソフトバレーボール」	串間市立都井小学校 教諭 黒原麻由

③ ワークショップ型授業研究

役職名	氏名		
指導助言者	※未定		
	宮崎県教育庁スポーツ振興課	指導主事	財津吉正
司会者	宮崎市立宮崎東小学校	教諭	年永健二
記録者			
進行	日南市立吾田東小学校	教諭	日吉祐太

④ ポスターセッション

研究発表題目	発表者		
生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の基礎を育む体育科学習の在り方 ～「ゲーム・ボール運動」における主体的・対話的な授業の展開～	【東臼杵小体連】 門川町立草川小学校 教諭 岩下 明弘 門川町立門川小学校 教諭 柳田かおり		
進行・司会者	市立	小学校	教諭
記録者	市立	小学校	教諭

研究発表題目	発表者		
「アクティブ・ラーニング」による マット運動の学習プログラムの有効性 ～小学校第6学年を対象として～	川南町立川南小学校 教諭 徳原 宏樹		
進行・司会者	市立	小学校	教諭
記録者	市立	小学校	教諭

宮崎市立宮崎東小学校 年永 宛

メール送信表

宮崎学体研 役割分担 アンケート

期 日	希望番号	内 容	
10月27日(金)	1	アンケート集約	入力・報告書へ2名
	2	授業研究会の協議の記録	記録2名
	3	指導講評の記録	
	4	東臼杵小体連ポスターセッション	協議の司会1名
	5		協議の記録1名
	6	宮大派遣研修生	協議の司会1名
	7		協議の記録1名

希望する順に番号をご記入ください。 ※一任でも可

開催地区小体連(都城・三股)は記入不要

第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望

※ 内容などの詳細は専門部会資料をご確認ください。

現時点での出欠予定を○で囲んでお知らせください。(学校行事を確認してください)

8月18日(金) 専門部会 宮崎市立生目台東小学校 10:00~16:00	10月6日(金) 学体研事前研 串間市立大東小学校 終日	10月27日(金) 学体研小学校部会(大会) 串間市立大東小学校 終日						
<table border="1"> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>			<table border="1"> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>			<table border="1"> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>		

※差支えがなければ、連絡がとれる携帯番号をお知らせください。

※原則、公務支援ソフト『C4th』で、研究資料などを送付します。C4thで連絡を取れない方は、**添付ファイルが送れる**学校または個人の**メールアドレス**(普段からよくチェックするもの)をお知らせください。

携帯電話番号	@
--------	---

() 小体連 研究部長	小学校	氏名
-----------------	-----	----

C4thまたはメール(toshinaga@miyazaki-c.ed.jp)で返信してください。ご協力ありがとうございました。

提出〆切・・・6月9日(金)

1年間の大まかな流れ（令和4年）

県小体連研究部

時 期	内 容	備 考
前年度	○ 内容・授業領域の絞り込み 授業者の決定	授業者を決定しておくこと、次年度に動きやすい
4月～5月	○ 研究内容の打合せ 授業の打合せ ○ 各地区の研究内容の提出 ○ メールネットワークの構築	小・中・高・特支の連携
4月28日	○ 地区実行委員会	串間市文化会館
5月16日	○ 県学校体育研究会 県理事会 県準備委員会	県立南高等学校
5月23日	○ 県学校体育研究会 県実行委員会 県研究部会	串間市文化会館
6月2日	☆ 県小体連 専門部会 各地区研究部長は、研究部会で研究内容の進捗状況を説明 ポスターセッションの地区確認 (R5 東白杵、派遣研修生) (R7 西白杵、日南市、えびの市、派遣研修生)	ひなた武道館 ひなた武道館 学体研の主題・日程等の説明は県研究部長が行う。
6月29日	○ 次年度 第1回準備委員会	小林・えびの・高原小体連 八幡原市民総合センター
7月14日	※ 第2次指導案提出	串間・日南地区小体連
7月14日	○ 県学校体育研究会地区実行委員会 県研究部会	日南市まなびピア
8月18日	☆ 県小体連 専門部会 学体研 授業の事前研究会 学体研当日の役割分担（研究部長）	生日台東小学校 地区の研究内容の提示 指導案は各自で印刷（3日前までにはデータで配布）※予備で5準備
9月上旬	※ 第2次指導案提出 指導案修正期間	串間・日南地区小体連
9月22日	※ 第3次指導案提出（最終締切） 県学校体育研究会 地区実行委員会 県研究部会	この間に、スポーツ振興課・スポーツ指導センター等と指導案の検討
10月6日	☆ 県学校体育研究会 事前研（小学校部会）	会場：串間市立大東小学校
10月26日	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	会場：串間市立大東小学校
10月27日	第64回 学校体育研究発表大会 （小学校部会）	会場：串間市立大東小学校
11月28日	○ 次年度 第2回準備委員会	小林・えびの・高原小体連

12月上旬	○ 県学校体育研究会記録・報告書の提出 ○ 県小体連ホームページ資料提出	メールで送付 研究資料・指導案・学習カード等
12月12日	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	串間市文化会館
1月31日	○ 次年度 第3回準備員会	小林・えびの・高原小体連 小林中央公民館

- 学校体育研究会 (学体研理事、串間・日南小体連関係)
- ☆ 県小体連理事会・専門部会 (各地区小体連 理事長・研究部長・事業部長)
- ※ 開催地区指導案提出日 (串間・日南地区小体連 研究部・授業者)
- 次年度開催地区 (学校体育研究会、県小体連、小林・えびの・高原小体連)

宮崎県学校体育研究発表大会の研究について 「つながりのある学習の研究」と「各部会の研究」とは？

- 宮崎県学校体育研究会とは、宮崎県の小体連、中体連、高体連、特別支援学校から構成されている組織である。12年間（小・中・高・特）の体育科、保健体育科学習を通して、学習内容の確実な定着を目指し、校種間の接続や発達段階に応じた指導方法・評価の工夫を行い、豊かなスポーツライフの実現に向けた児童・生徒を育てるための具体的な実践を行っている。
- 宮崎県学校体育研究発表大会とは、1973（昭和48年）から開催されており、1976（昭和51年）から、会員を一堂に集め、小・中・高等学校における公開授業（系統的授業）が発表されるようになった。現在でも、小・中・高・特のつながりを考えた研究（つながりのある学習の研究）がなされており、毎年1回、輪番（各地区の持ち回り）で研究発表大会を開催している。
- 学体研では、「つながりのある学習の研究（小・中・高・特が一体となって進める研究）」を発表する一方、各地区・各体連独自の研究（各部会の研究）についても授業発表を行ってきた。つまり、学体研では、2つの研究（『つながり』と『各部会』）を行っている。
- 令和3年度より、開催日程が毎年1日になったことで、これまで行ってきた事（各部会の授業発表、講演会、ポスターセッションなど）が時間の都合上、計画することが難しくなった。そこで、今後は、小・中・高・特が一堂に集まって授業発表を行う『全体会の年』と各校種に分かれて授業発表を行う『各部会（小学校部会）の年』を隔年で開催することは変えないが、内容を変更して対応することとした。それぞれの年度で発表する授業は、下の表の通りである。

	全体会（小中高特合同）の年（R6.8）	各部会（小学校部会）の年（R5.7.9）
研究発表	○「つながりのある学習の研究授業」のみ ※各地区の研究は、発表できないが、翌年の九州大会で地区小体連の研究内容を発表（誌上発表または、口頭発表）	○「つながりのある学習の研究授業」 + ○「小学校部会の研究授業」
授業数	1本	2本以上

【「つながりのある学習の研究」と「各部会の研究」の進め方】

	つながりのある学習の研究の進め方 （小中高特が一体となって進める研究）	各部会の研究の進め方 （小学校独自の研究）
研究内容 研究領域	○小中高特で研究内容、領域をそろえる。 ※開催地区の小中高特の研究部で決定する。	○開催地区の小体連で研究内容、領域を検討し進める。 ※保健でもよい。
研究内容は、遅くとも開催前年の第3回準備委員会（2月）までには決定する。		
研究テーマ	県の研究テーマにそろえる（主題はそろえる） （宮崎県学体研の研究テーマ＝九学体研の研究テーマ）	

- 「つながり」の研究内容は、開催地区の小中高特研究部で協議して決定する。
- 「各部会」の研究内容は、開催地区の小体連で協議して決定する。
- 研究内容は、遅くとも開催前年の第3回準備委員会（2月）までには決定する。
- 「つながり（小中高特合同）の研究」と「各部会（小学校部会）の研究」は、どちらも県の研究テーマに沿って行う。

☆ 今後の研究を進めていく上での留意事項

○令和8年度までの計画は、以下の通りである。

年度	開催方法	開催地区	つながりの 研究領域	各部会（小体連）の研究について 学体研での授業発表の有無	
				各地区の研究・領域	授業発表
5年度	各部会	串間・日南 地区	『ネット型』	各小体連で決定	○
6年度	全体会	高原・小 林・えびの 地区			×
7年度	各部会	延岡・西白 杵地区			○
8年度	全体会	西都・児湯	未定		×

○ 令和6、8年度の『小林・えびの』、『西都・児湯』は、学体研において、各地区の授業発表を行うことができないが、県小体連研究収録には掲載する。

○ 学体研を開催した地区においては、翌年の九州大会で、誌上（口頭）発表を行う。例年、『地区小体連の研究』を4ページ程度にまとめたものを提出している。

※ 九州大会の発表資料は、『つながりの研究』ではないことに留意し、各地区小体連で、準備を進めておく。（3年程度を見通して、計画的に研究を進めておく）

県学校体育研究発表大会における研究発表

開催 年度	発表地区	発表題目 発表地区研究部長
H17	都城	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動（マット運動）の学習を通して～ 都城市立明道小学校 教諭 中井上 健
H18	日向	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習 ～体づくり運動を通して～ 日向市立美々津小学校 教諭 綾部 智彦
H19	串間	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
H20	延岡	運動の楽しさにふれ、進んで運動に親しむ体育科学学習を目指して ～器械運動（跳び箱運動）をとおして～ 延岡市立西小学校 教諭 樋口 幸浩
H21	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に取り組もうとする児童の育成 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H22	西都	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H23	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育科学学習を目指して ～児童の課題を大切に授業づくりの工夫を通して～ 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H24	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習を目指して 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H25	都城	体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学学習の在り方 ～体づくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に～ 都城市立川東小学校 教諭 山本 亮
H26	日向 東臼杵	運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成 日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮 正洋
H27	日南	「表現遊び」「表現」指導の工夫・改善を通して、積極的に身体や言語を使ったコミュニ ケーションができる児童の育成 日南市立飢肥小学校 教諭 今村 陽一
H28	えびの	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 中山 恵二
H29	延岡	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育 科学学習の在り方 ～探究的・協働的な学びのある「体づくり運動」の指導の工夫を通し て～ 延岡市北川小学校 教諭 富永 恵里
H30	児湯郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 都農町立都農南小学校 教諭 福田 哲也

H31	宮崎	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 宮崎市立古城小学校 教諭 川崎 直人
R2	宮崎	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習の在り方 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～ 宮崎市立倉岡小学校 教諭 塩塚 元啓
R3	都城	進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方 ～動きの高まりを意識した体づくり運動の学習を中心に～ 都城市立祝吉小学校 教諭 奥村 瞳
R4		学体研の開催日程の変更により、小学校部会の研究発表は隔年での発表となる。 令和4年度は発表なし

県学校体育研究発表大会における授業発表者

開催地区	会	内容・授業者
H17 都城	全体会	第5学年 ボール運動 (バスケットボール) 都城市立祝吉小学校 教諭 西 慎吾
	分科会	第6学年 器械運動 (マット運動) 都城市立東小学校 教諭 河野 正仁
	分科会	第5学年 体づくり運動 三股町立三股小学校 教諭 山本 亮
H18 日向	全体会	第4学年 ゲーム (サッカー型ゲーム) 日向市立富高小学校 教諭 徳原 宏樹
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 日向市立日知屋東小学校 教諭 堀 真朋
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 門川町立草川小学校 教諭 黒木 正大
H19 串間	分科会	第2学年 「ゲーム」ボール蹴りゲーム 串間市立福島小学校 教諭 三樹 史朋
	分科会	第3・4学年 「ゲーム」サッカー型ゲーム 串間市立市木小学校 教諭 下石 暢彦
H20 延岡	全体会	第5学年 ボール運動「ソフトバレーボール」 延岡市立北方小学校 教諭 日高 勝之
	分科会	第5学年 器械運動「跳び箱運動」 延岡市立南方小学校 教諭 富永 雄喜
	分科会	第6学年 器械運動「跳び箱運動」 高千穂町立田原小学校 教諭 水田 幸児
H21 小林	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「ソフトバレーボール」 小林市立小林小学校 教諭 黒木 義昭
	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「スポンジテニス」 小林市立細野小学校 指導教諭 村中田 博
H22 西都	全体会	第6学年 ボール運動 (ネット型・ソフトバレーボール) 西都市立妻北小学校 教諭 平尾 良子
	分科会	第2学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動遊び」 都農町立都農小学校 教諭 財津 吉正
	分科会	第6学年 体づくり運動「体力を高める運動」 西都市立妻南小学校 教諭 新名 博

H23 宮崎	分科会	第4学年 ゲーム「ゴール型ゲーム：シュートゲーム」 宮崎市立生目台東小学校 教諭 梶原 豪績
	分科会	第6学年 ボール運動「ゴール型：バスケットボール」 宮崎市立生目台西小学校 教諭 久松 健一
H24 宮崎	九州大会	第6学年 ボール運動「ゴール型バスケットボール」 宮崎市立西池小学校 教諭 新福 大幸
H25 都城	全体会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 都城市立沖水小学校 教諭 池袋 豊
	分科会	第3学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動」 三股町立三股西小学校 教諭 湯地 豊和
	分科会	第5学年 体づくり運動「体力を高める運動」 都城市立上長飯小学校 教諭 瀬戸山剛介
H26 日向	分科会	第3学年 器械運動「マット運動」 日向市立財光寺南小学校 教諭 白川 友理
	分科会	第5学年 器械運動「マット運動」 日向市立日知屋小学校 教諭 黒木 雄治
H27 日南	全体会	第6学年 表現運動「表現」 日南市立吾田東小学校 教諭 長友 健吾
	分科会	第4学年 保健「育ちゆく体と私」 日南市立飢肥小学校 教諭 今村 陽一 栄養教諭 宮田 知佳
	分科会	第4学年 表現運動「表現」(〇〇探検) 日南市立吾田小学校 教諭 重山 兼慈
H28 えびの	分科会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 えびの市立飯野小学校 教諭 井上 岳
	分科会	第3学年 保健「毎日の生活と健康」(健康な生活とわたし) えびの市立加久藤小学校 教諭 松元 洋子 えびの市立真幸小学校 養護教諭 福松 加菜
H29 延岡	全体会	第4学年 体づくり運動 「多様な動きをつくる運動」 延岡市立延岡小学校 教諭 田中 晃貴
	分科会	第6学年 保健「生活行動がかかわって起こる病気の予防」 延岡市立伊形小学校 教諭 山本 祐也
	分科会	第6学年 体づくり運動 「体力を高める運動」 延岡市立東海小学校 教諭 片桐 康裕
H30 児湯郡	分科会	第5学年 体づくり運動 「体力を高める運動」 川南町立川南小学校 教諭 川崎 博道
	分科会	第4学年 体づくり運動 「多様な動きをつくる運動」 川南町立山本小学校 教諭 平塚 ゆき子
H31 宮崎	全体会	第6学年 体づくり運動「体の動きを高める運動」 宮崎市立倉岡小学校 教諭 塩塚元啓
	分科会	第5学年 体づくり運動「体の動きを高める運動」 宮崎市立住吉小学校 教諭 東 貴秋
	分科会	第5学年 保健「けがの防止」 宮崎市立生目台東小学校 教諭 谷口 晋
R2 宮崎	九州大会	第6学年 体づくり運動「動きを高める運動」 宮崎市立大宮小学校 教諭 緒方 和大

R 3	都城	分科会	第4学年 ボール運動「ゴール型：タグラグビー」 都城市立高崎小学校 教諭 末原 義国
		分科会	第5学年 体づくり運動「動きを高める運動」 都城市立明和小学校 教諭 宮田 翔馬
R 4	日向	全体会	第3学年 ゲーム「タグラグビー」 日向市立細島小学校 教諭 甲斐 誠進

県学校体育研究発表大会におけるポスターセッション

開催地区	発表地区	発表題目
H 1 7 都城	串間	運動の楽しさを感じながら、体力の向上を図る体育科学学習の在り方 ～主運動につながるパワーアップタイムの活動を通して～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
	西諸県	主体的に運動に取り組み、進んで体力を高めようとする児童の育成 ～運動の日常化、情報活用による体力向上を目指して～ 須木村立鳥田町小学校 教諭 甲斐 政憲
	西都	子供一人一人が運動の楽しさを味わいながら、体力の向上を 図ることができる体育学習 西都市立妻南小学校 教諭 水田 幸児
	東臼杵	自分や友だちのよさに気づき、運動の楽しさにふれる体育学習 北郷村立黒木小学校 教諭 村橋 光洋
	東諸県	仲間と一緒に、夢中になって取り組む体育学習の在り方 ～「体づくり運動」を通して～ 綾町立綾小学校 教諭 川野 竜一
H 1 8 日向	宮崎	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して 宮崎市立小松台小学校 教諭 尾前 亮一
	日南	運動の楽しさにふれながら、体力の向上を図る体育学習 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 日南地区小体連 南郷町立潟上小学校 教諭 今西 秀人
H 1 9 串間	延岡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさを味わい体力の向上を 目指す体育科学学習のあり方 延岡市立東海東小学校 教諭 吉野 了太
	えびの	運動に親しみ、体力のあるえびのっ子の育成 ～えびのっ子パワーアップ運動の実践を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 今西 隼人
H 2 0 延岡	宮崎郡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動領域（跳び箱運動）の特性を生かした指導の工夫～ 清武町立大久保小学校 教諭 森 俊幸
	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に 取り組もうとする児童の育成 ～「ボールゲーム」「ボール運動」領域を中心とした運動の技能向上を 図る指導方法と環境改善の在り方について～ 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H 2 1 小林	西臼杵	「わかる」「できる」ゲーム・ボール運動の授業づくり ～学習内容を焦点化した「技能指導」と「ルール設定」の在り方～ 高千穂町立岩戸小学校 教諭 本田 敬

	西都	児童一人一人が運動の楽しさを味わい、意欲的に取り組む体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H22 西都	東諸県	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」における指導法の工夫を通して～ 国富町立木脇小学校 教諭 杉尾 梓
	高原	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「ゲーム」・「ボール運動」を通して～ 高原町立狭野小学校 教諭 武田 透
H23 宮崎	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学学習を目指して 宮崎市立宮崎東小学校 教諭 大鷹 宗仁
	都城	体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学学習の在り方～体 づくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に ～ 都城市立沖水小学校 教諭 原田 俊彦
H24 宮崎 九州大会	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育学習を目指して 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H25 都城	日向	運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成 ～指導内容を明確化させるための マット運動指導法の工夫を通して～ 日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮正洋
	小林	運動の楽しさを味わい、進んで運動に取り組もうとする児童の育成 ～ゲーム及びボール運動での実践を通して～ 小林市立小林小学校 教諭 楠本 将夫
H26 日向	西臼杵	児童が体力向上を目指して活動する体育科学学習指導 ～山間部小規模校の実態に即したよい体育授業の在り方について～ 高千穂町立高千穂小学校：教諭 坂元 堅 高千穂町立上野小学校：教諭 山元 善貴
	日南	「できた」「わかった」と児童が感じる体育学習を目指して 日南市立東郷小学校 教諭 奥野 雄大
H27 日南	東臼杵	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学学習を目指して ～ゲーム・ボール運動における指導の工夫を通して～ 美郷町立美郷北学園 教諭 河野 一朗
	えびの	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～ えびの市立加久藤小 教諭 御手洗洋太
H28 えびの	延岡	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育 科学学習を目指して ～体づくり運動の指導法を通して～ 延岡市立延岡小学校 教諭 鷹巣 真宏
	串間	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～ 串間市立有明小学校 教諭 桑田 尚明

H29 延岡	東諸県	運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～ 国富町立八代小学校 教諭 勘米良 明
	児湯	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」の学習を通して～ 都農町立都農南小学校 教諭 福田 哲也
H30 児湯郡	西都	主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方 ～主体的で対話的で深い学びの視点に立った 器械・器具を使つての運動の実践を通して～ 西都市立妻北小学校 教諭 長友 健悟
	高原	運動の楽しさに触れ、進んで体力の向上に取り組もうとする児童の育成 ～「できる」を意識したゲーム・ボール運動領域の指導を通して～ 高原町立広原小学校 教諭 永田 勝己
H31 宮崎	都城	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」の学習を通して～ 都城市立菓子野小学校 教諭 川原 竜馬
R2 宮崎		九州大会のため無し
R3 都城	日向	新型コロナウイルス拡大防止の観点から大会運営方法が変わり時間の確保が難しく、 実施していない。
R4		学体研の開催日程の変更により、ポスターセッションは隔年での発表となる。令和4 年度は発表なし

宮崎大学等教職大学院・派遣研修生によるポスターセッション

	発表題目／発表者
H19 串間	体育科学習における「思考・判断」の評価方法についての実践的研究 H18 派遣研修生 宮崎市立生目台西小学校 教諭 黒木 博
H20 延岡	「バスケットボール型ゲーム」の系統的指導に関する発生運動学的考察 H19 派遣研修生 宮崎市立小戸小学校 教諭 安藤 徳光
H21 小林	小学校体育科における体系分析に基づいた指導内容の明確化 H20 教職大学院 延岡市立東小学校 教諭 片山 真貴
H22 西都	教師力の向上を目指して～表現運動の自主研修をもとに～ H20 前期派遣 日南市立鶴戸小学校 教諭 今村 直也
H23 宮崎	小学校教師の運動観察分析能力をいかした体育科学習の在り方 H21 教職大学院 日向市立寺迫小学校 教諭 石本 愛
H24 宮崎	九州大会のため、なし
H25 都城	逆上がりに関する運動学的研究 H23 後期派遣 宮崎市立古城小学校 教諭 前田 尚洋
H26 日向	側方倒立回転の運動学的考察 H24 前期派遣 高千穂町立田原小学校 教諭 山之口晃一郎
H27 日南	「捕一投」運動習得を企図したドリルゲームの開発とその有効性の検討—高学年児童を対象に— H27 前期派遣 都城市立江平小学校 教諭 鍋西 幸治

H28	えびの	体育授業における児童のコミュニケーションの実態～学習形態の違いに着目して～ H26 前期派遣 小林市立西小林小 教諭 吉永 尊昭
H29	延岡	バスケットボールの攻撃戦術の分類・整理と小学校における学年別「課題ゲーム」の選定 H25 前期派遣 川南町立川南東小学校 教諭 鬼塚 淳
H30	児湯郡	ボール運動における課題ゲームの有効性 ～積み上げ学習前半において見られた話し合い活動の変化と技能の向上から～ H28 前期派遣 小林市立南小学校 教諭 井上 伸也
H31	宮崎	サッカーを楽しむための体育科カリキュラムの開発 H29 前期派遣 国富町立八代小学校 教諭 桐山 雄介
R2	宮崎	九州大会のため、なし
R3	都城	スポーツルールに着目した総合学習プログラムの提案 ～ネット型ボールゲームを志向して～ R2 前期派遣 宮崎市立西池小学校 教諭 佐々木 麻莉枝
R4		学体研の開催日程の変更により、ポスターセッションは隔年での発表となる。 令和4年度は発表なし

『R4年度版:新輪番表』(R5.5.12)

- ポスターセッション・・・令和5年度(東臼杵)、令和7年度(西臼杵、日南市、えびの市)
- 令和10年度に九州大会が宮崎で行われるため、令和9年度以降については未定

区分	小体連	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
北部	東臼杵		(県)	ポスターセッション							(県)
	日向市		県会場(全体会)	九州発表大分							県会場(部会?)
	延岡市					県会場(部会)	九州発表				
	西臼杵					(県)ポスターセッション					
中部	宮崎市	九州発表鹿児島						県会場(部会)	県・九州(全体会)	九州発表	
	東諸県郡									ポスターセッション	
	日南市			(県)		ポスターセッション					ポスターセッション
	串間市			県会場(部会)	九州発表沖縄						
	西都市						県会場(全体会)	九州発表			
	児湯郡						(県)	ポスターセッション			
南部	都城地区	県会場(部会)	九州発表長崎					ポスターセッション		県会場(全体?)	
	高原町				(県)					ポスターセッション	
	小林市				県会場(全体会)	九州発表熊本					
	えびの市				(県)	ポスターセッション					
	派遣研修生			R3,R4派遣生ポスターセッション		R5,R6派遣生ポスターセッション		R7,R8派遣生ポスターセッション		ポスターセッション	ポスターセッション

※ 九州、全国学体研の開催により、年度によっては、輪番制に変更の可能性あり。